



平成30年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年2月7日

上場会社名 能美防災株式会社

上場取引所 東

コード番号 6744 URL <http://www.nohmi.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 伊藤 龍典

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部担当

(氏名) 坂口 直人

TEL 03-3265-0214

四半期報告書提出予定日 平成30年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	68,066	11.5	6,360	26.1	6,538	24.6	4,542	33.1
29年3月期第3四半期	61,033	△10.3	5,045	△12.3	5,246	△11.0	3,412	△9.6

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 4,948百万円 (58.1%) 29年3月期第3四半期 3,129百万円 (△14.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	75.33	—
29年3月期第3四半期	56.60	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第3四半期	113,509	78,971	68.2
29年3月期	114,093	75,448	64.8

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 77,452百万円 29年3月期 73,962百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	13.00	—	11.00	24.00
30年3月期	—	12.50	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	12.50	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 平成29年3月期の第2四半期末配当金の内訳 普通配当 11円00銭 創立100周年記念配当 2円00銭

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	101,000	5.9	10,300	1.1	10,450	0.2	7,000	0.8	116.09

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
 - ② ①以外の会計方針の変更： 無
 - ③ 会計上の見積りの変更： 無
 - ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年3月期3Q	60,832,771 株	29年3月期	60,832,771 株
② 期末自己株式数	30年3月期3Q	533,222 株	29年3月期	533,132 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年3月期3Q	60,299,567 株	29年3月期3Q	60,299,727 株

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善が続くなか、各種政策の効果もあって緩やかな回復基調が続いたものの、海外経済の不確実性や地政学リスクの影響などに、依然留意が必要な状況となっております。

当防災業界におきましては、労務費や原材料価格の動向が引き続き懸念されるものの、企業収益の改善や民間設備投資の持ち直しの動きなどを背景に、市場は底堅く推移いたしました。

このような環境のなか、当社グループは平成28年度から3年間にわたる中期経営計画「project30～次世代防災への進化～」を策定しており、その2年目として積極的な営業活動に努めました。その結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は68,066百万円（前年同四半期比11.5%増）となりました。

利益につきましては、営業利益は6,360百万円（前年同四半期比26.1%増）、経常利益は6,538百万円（前年同四半期比24.6%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は4,542百万円（前年同四半期比33.1%増）となりました。

業績の内訳をセグメント別にみますと、火災報知設備につきましては、売上高は23,385百万円（前年同四半期比7.6%増）、営業利益は3,517百万円（前年同四半期比21.7%増）、消火設備につきましては、売上高は24,890百万円（前年同四半期比19.9%増）、営業利益は4,595百万円（前年同四半期比20.6%増）、保守点検等につきましては、売上高は16,174百万円（前年同四半期比4.6%増）、営業利益は2,826百万円（前年同四半期比11.9%増）、その他につきましては、売上高は3,616百万円（前年同四半期比18.0%増）、営業利益は88百万円（前年同四半期比33.5%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産につきましては、未成工事支出金4,421百万円の増加、有形固定資産1,088百万円の増加等があったものの、現金及び預金5,420百万円の減少、受取手形及び売掛金2,218百万円の減少等により、前連結会計年度末に比べ584百万円減少し、113,509百万円となりました。

負債につきましては、未払法人税等2,337百万円の減少、賞与引当金1,486百万円の減少、支払手形及び買掛金447百万円の減少等により、前連結会計年度末に比べ4,107百万円減少し、34,538百万円となりました。

純資産につきましては、利益剰余金の増加を主因として、前連結会計年度末に比べ3,523百万円増加し、78,971百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の通期業績予想につきましては、平成29年5月10日に公表した予想数値に現時点での変更はありません。

なお、当社グループの売上高は建設業界の影響を受ける部分が多いため、下期、特に第4四半期に集中する傾向があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	36,977	31,557
受取手形及び売掛金	30,285	28,066
商品及び製品	3,220	3,307
仕掛品	1,094	1,213
原材料及び貯蔵品	3,477	3,733
未成工事支出金	5,594	10,015
その他	2,912	3,540
貸倒引当金	△359	△343
流動資産合計	83,202	81,091
固定資産		
有形固定資産	18,627	19,715
無形固定資産	1,192	1,447
投資その他の資産		
投資有価証券	5,645	5,870
その他	5,488	5,440
貸倒引当金	△63	△55
投資その他の資産合計	11,070	11,255
固定資産合計	30,891	32,418
資産合計	114,093	113,509
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,743	4,296
電子記録債務	4,418	4,368
短期借入金	18	180
未払法人税等	3,098	760
賞与引当金	2,906	1,420
製品保証引当金	9	9
完成工事補償引当金	50	50
工事損失引当金	639	927
建物解体費用引当金	71	30
その他	13,371	12,759
流動負債合計	29,328	24,803
固定負債		
社債	－	275
長期借入金	－	89
役員退職慰労引当金	486	573
製品保証引当金	276	254
退職給付に係る負債	8,055	8,028
資産除去債務	92	91
その他	405	420
固定負債合計	9,316	9,734
負債合計	38,645	34,538

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年 3 月31日)	当第3 四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,302	13,302
資本剰余金	12,869	12,869
利益剰余金	48,109	51,231
自己株式	△279	△279
株主資本合計	74,002	77,124
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	806	976
為替換算調整勘定	427	461
退職給付に係る調整累計額	△1,274	△1,109
その他の包括利益累計額合計	△40	328
非支配株主持分	1,486	1,519
純資産合計	75,448	78,971
負債純資産合計	114,093	113,509

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)
売上高	61,033	68,066
売上原価	40,268	45,527
売上総利益	20,764	22,538
販売費及び一般管理費	15,719	16,178
営業利益	5,045	6,360
営業外収益		
受取利息	17	15
受取配当金	48	51
補助金収入	-	59
保険返戻金	3	4
持分法による投資利益	101	74
為替差益	34	2
その他	100	83
営業外収益合計	305	291
営業外費用		
支払利息	2	1
賃貸費用	19	17
売上割引	58	72
その他	24	21
営業外費用合計	104	113
経常利益	5,246	6,538
特別利益		
固定資産売却益	-	136
投資有価証券売却益	7	102
特別利益合計	7	238
特別損失		
関係会社出資金評価損	-	69
固定資産処分損	8	8
投資有価証券評価損	100	7
特別損失合計	109	84
税金等調整前四半期純利益	5,144	6,692
法人税等	1,711	2,127
四半期純利益	3,433	4,565
非支配株主に帰属する四半期純利益	20	22
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,412	4,542

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)
四半期純利益	3,433	4,565
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	158	164
為替換算調整勘定	△652	49
退職給付に係る調整額	186	165
持分法適用会社に対する持分相当額	4	4
その他の包括利益合計	△303	383
四半期包括利益	3,129	4,948
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,359	4,910
非支配株主に係る四半期包括利益	△229	38

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の算定方法

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 3
	火災報知 設備	消火設備	保守点検等	計				
売上高								
外部顧客への売上高	21,736	20,762	15,469	57,968	3,064	61,033	—	61,033
セグメント間の内部 売上高又は振替高	103	61	0	165	149	315	△315	—
計	21,840	20,823	15,470	58,133	3,214	61,348	△315	61,033
セグメント利益	2,889	3,810	2,525	9,225	132	9,357	△4,311	5,045

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、駐車場車路管制システム等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△4,311百万円は全社費用であります。

全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

3 セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 3
	火災報知 設備	消火設備	保守点検等	計				
売上高								
外部顧客への売上高	23,385	24,890	16,174	64,450	3,616	68,066	—	68,066
セグメント間の内部 売上高又は振替高	56	63	0	119	152	272	△272	—
計	23,441	24,953	16,174	64,570	3,768	68,338	△272	68,066
セグメント利益	3,517	4,595	2,826	10,938	88	11,026	△4,665	6,360

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、駐車場車路管制システム等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△4,665百万円は全社費用であります。
全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

3 セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。